

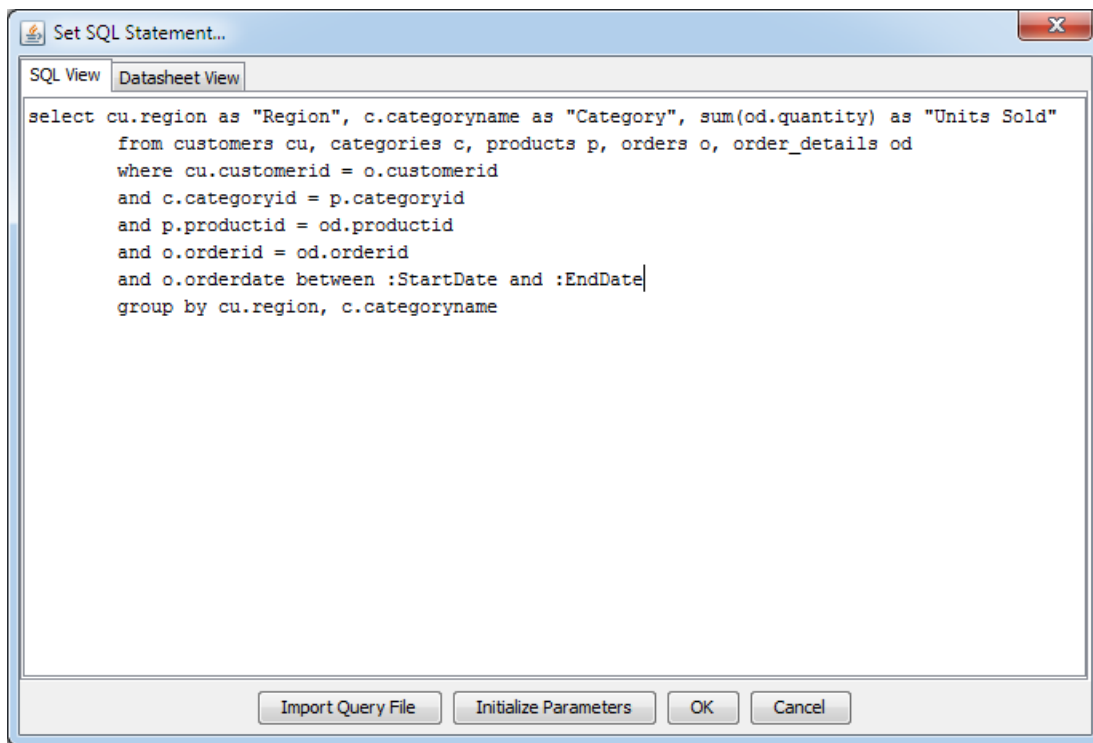
実習 8: クエリパラメータの追加

この実習では既存のクエリに対してパラメータを定義します。

ステップ 1: 既存のクエリを開く

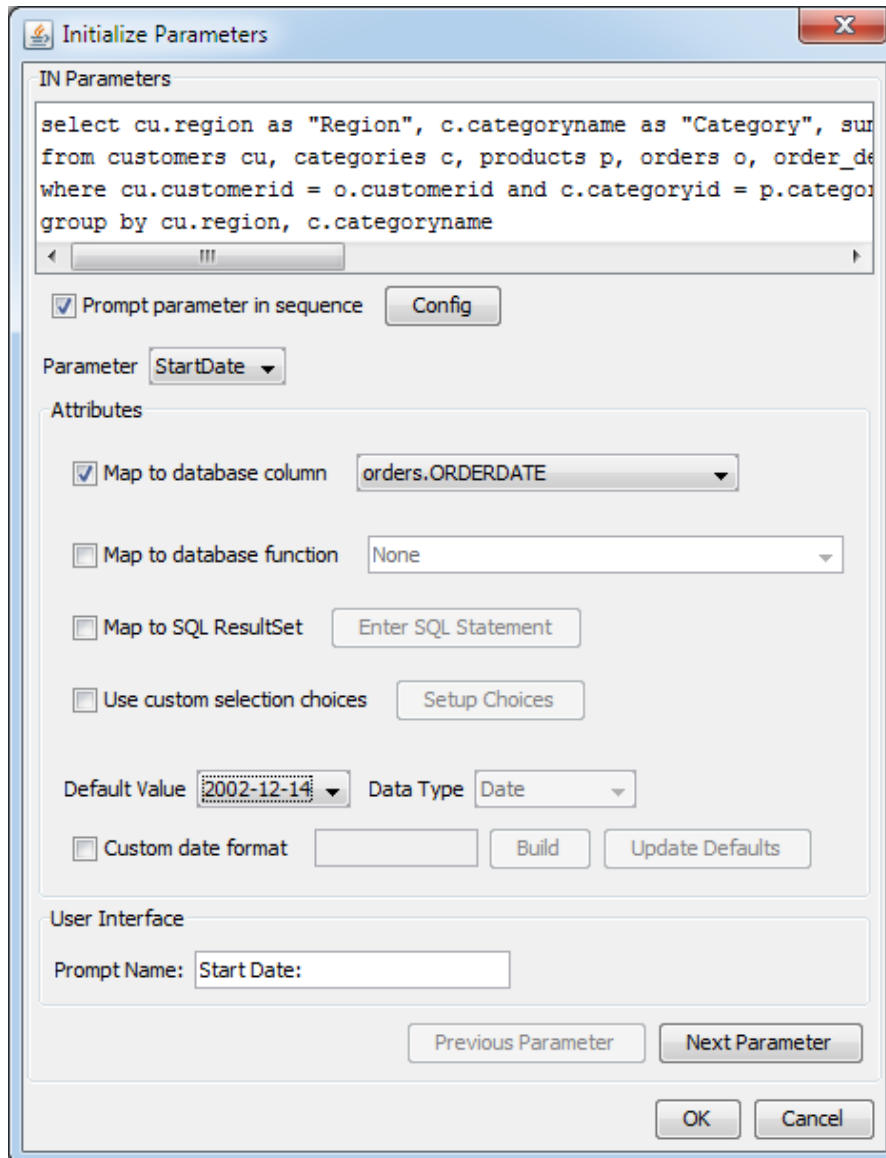
- 1.) データソースマネージャー内の実習 7 で作成した”Category Sales”ノードを選択し、「Edit」をクリックします。クエリを編集するために SQL ウィンドウが開きます。
- 2.) SQL 文中の”group”の前にパラメータ化された条件を指定する次の文を追加します。

```
and o.orderdate between :StartDate and :EndDate
```



ステップ 2: パラメータの初期化

- 1.) 先の文を追加した後に、「Initialize Parameters」をクリックします。表示されたダイアログで、パラメータの詳細を設定します。
- 2.) “StartDate”パラメータの設定を行います。「Map to database column」チェックボックスをチェックします。これでドロップダウンメニューが有効になります。”orders.ORDERDATE”が選択されていない場合はそれを選択します。”2002-12-14”を初期値としてドロップダウンメニューから選択します。「Prompt Name」フィールドを”Start Date:”に変更します。

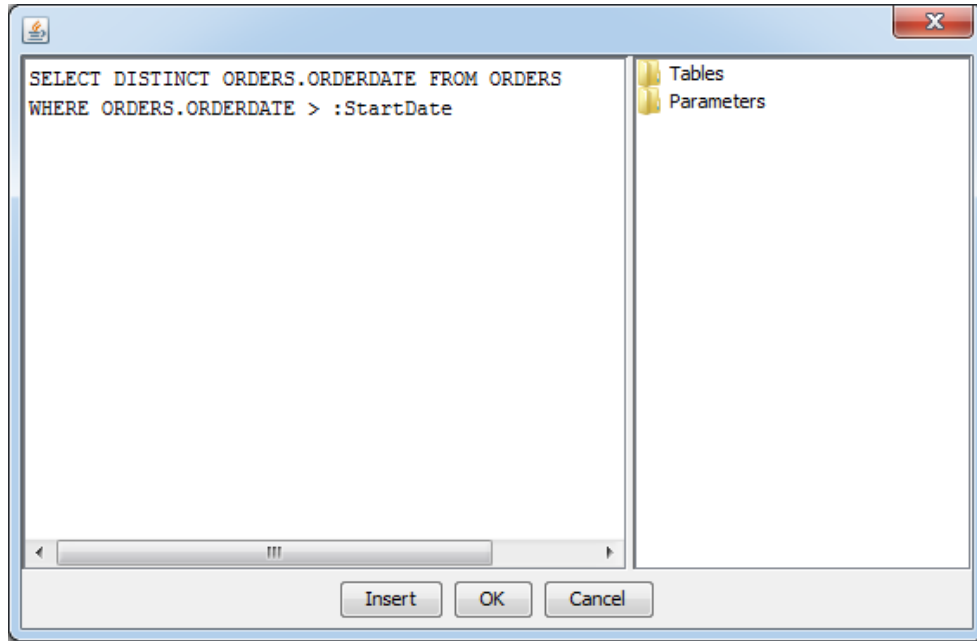


3.) 「Next Parameter」をクリックし、「EndDate」パラメータを設定します。「Map to SQL ResultSet」オプションを選択し、「Enter SQL Statement」をクリックします。

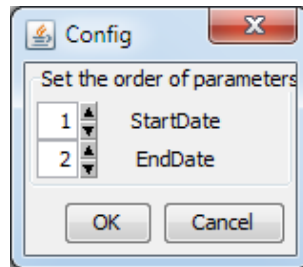
4.) 次の SQL クエリを「Enter SQL Statement」ダイアログに入力してください。

```
SELECT DISTINCT ORDERS.ORDERDATE FROM ORDERS WHERE ORDERS.ORDERDATE  
> :StartDate
```

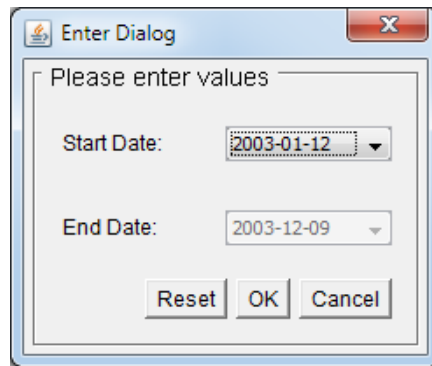
5.) 注意点としてクエリは条件に先のパラメータ（「StartDate」）を使用しています。



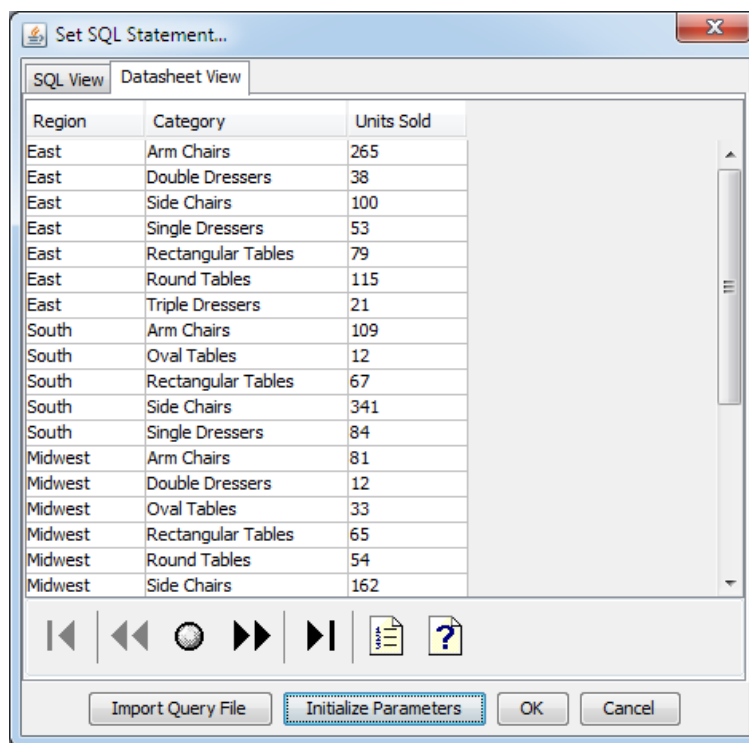
- 6.) 「OK」 をクリックします。
- 7.) 表示された「Initialize Parameters」ダイアログの「Prompt parameter in sequence」オプションを選択し、右隣にある「Config」をクリックします。
- 8.) シーケンスを次のように設定します。
 - 1: StartDate
 - 2: EndDate



- 9.) 「OK」 をクリックします。
- 10.) “2003-12-09” を初期値として設定します。そしてプロンプト名を”End Date:”とします。
- 11.) 「OK」 をクリックし、設定の保存、SQL ウィンドウに戻ります。
- 12.) 「Datasheet View」タブをクリックします。”Start Date”パラメータ値を選択するまで”End Date”パラメータ値が選択されないことに注意してください。”Start Date”パラメータ値を選択すると、”End Date”パラメータ値のリストが先の SQL 文に応じて再読み込みされます。このように”End Date”パラメータは”Start Date”パラメータ以下の値でしか設定できません。



13.) いくつかのパラメータ値を選択し、「OK」をクリックします。



14.) クエリ結果が表示されます。「OK」をクリックし、クエリを保存、データソースマネージャーに戻ります。